

学校種別: 大学	学校課程コード: 2611-021-150
所在地都道府県: 京都府	審査受付番号: 131432
学校名 課程名: 京都工芸繊維大学 工芸科学部 造形科学域 造形工学課程 (平成26年03月31日募集停止等)	
対象入学年: 平成25年度(2013年度) 修業年限: 4 年	新規申請の認定通知日: 2012/12/26
必要な実務経験年数 試験時: 最短0年 登録時: 最短0年	変更申請の認定通知日:

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	建築設計学	1年	2
①建築設計製図	建築設計実習Ⅰ	2年	4
①建築設計製図	建築設計実習Ⅱ	2年	4
①建築設計製図	建築設計実習Ⅲ	3年	4
①建築設計製図	建築設計製図Ⅰ	2年	2
①建築設計製図	建築設計製図Ⅱ	3年	2
①建築設計製図	建築設計製図Ⅲ	3年	1
小計			19
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画Ⅰ	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画Ⅱ	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	室内意匠計画	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	住環境計画	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	西洋建築史	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	日本建築史	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	近代建築史	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	環境デザイン論	4年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	環境調整Ⅰ	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	環境調整Ⅱ	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境工学演習	3年	1
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	空気調整設備	3年	2
小計			25
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造力学Ⅰ	1年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造力学Ⅱ	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造力学Ⅲ	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造設計学Ⅰ	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造設計学Ⅱ	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	造形材料	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造材料実験	3年	1
小計			15
⑧建築生産	建築生産	3年	2
⑧建築生産	建築経済	4年	2
小計			4
⑨建築法規	建築法規	3年	2
小計			2
⑩複合関連科目	建築設計基礎	1年	3
⑩複合関連科目	建築設計実習Ⅳ	3年	4
⑩複合関連科目	建築測量演習	3年	1
⑩複合関連科目	建築職能論	3年	2
⑩複合関連科目	建築計画演習	3年	2
⑩複合関連科目	景観論	3年	2
⑩複合関連科目	庭園美学論	4年	2
⑩複合関連科目	伝統建築演習	4年	2

学校種別: 大学	学校課程コード: 2611-021-150
所在地都道府県: 京都府	審査受付番号: 131432
学校名 課程名: 京都工芸繊維大学 工芸科学部 造形科学域 造形工学課程 (平成26年03月31日募集停止等)	
対象入学年: 平成25年度(2013年度) 修業年限: 4 年	新規申請の認定通知日: 2012/12/26
必要な実務経験年数 試験時:最短0年 登録時:最短0年	変更申請の認定通知日:

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
		小計	18
		①～⑨計	65
		①～⑩計	83

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上 ②③④ 2単位以上 ⑤⑥⑦ 3単位以上 ⑧ 1単位以上 ⑨ 1単位以上

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例:上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時:0年 登録時:0年となる)。